

## 歷史文化



## 楢葉八幡神社

楢葉八幡神社は五里八幡とも称し、古く康平年間に源頼義が勅を奉じ、奥州の安倍貞任・宗任平定の時、通行する街道筋に鎌倉の鶴岡八幡宮を起点として五郎に石清水八幡宮を勧請し一社を建立し、戦勝を祈請したことによります。福島に入って、いわき市植田に植田八幡を、五里隔てて平に、更に五里を経てこの広郎に八幡宮が建立され、楢葉の総社故に楢葉八幡宮と呼ばれたということです。





■町指定文化財
太田農神社本殿彫刻

影刻:所有者/太田農神社氏子





■県指定文化財 木造阿弥陀如来座像 彫刻·所有者/成徳寺



